

Mytis

定期情報サービス 2023 年 夏号

Arrow Implant System

■ Contents

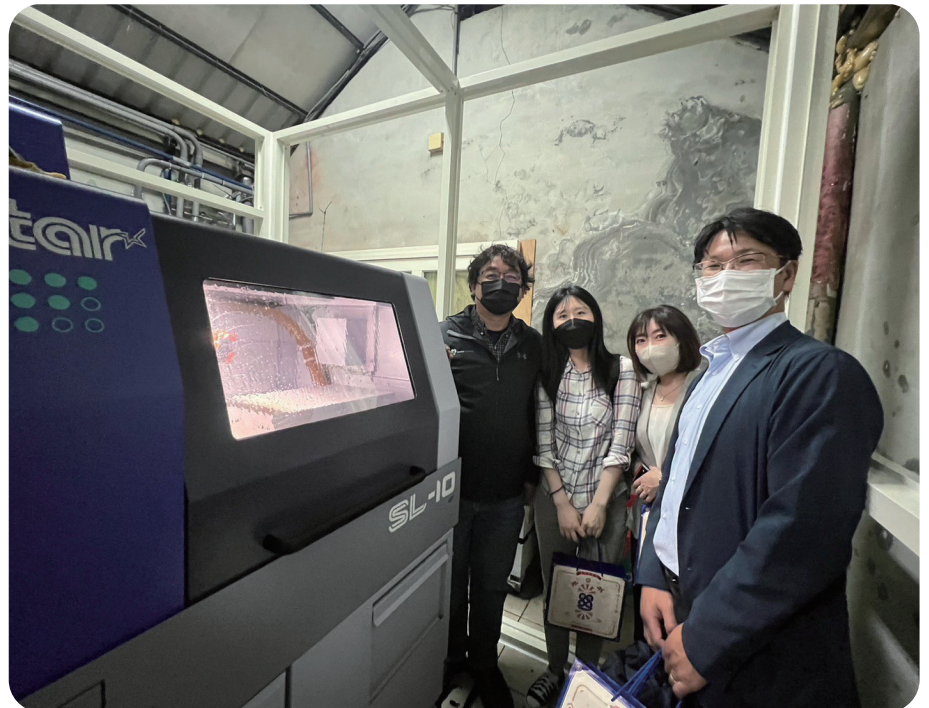
- | | | |
|---------------------------------|---|---|
| ☐ Topic1 | 海外情報 台湾最新情報 | 2 |
| ☐ Topic2 | Brain Base セミナーについて | 3 |
| ☐ 症例紹介 | 【第36回】 南部 知博 先生
「デジタルワークフロー時代のマルチピースアバットメントの臨床と意義」 | 4 |
| ☐ 製品紹介 | マルチピースアバットメント | 6 |
| ☐ 製品紹介 | マルチピエゾ | 7 |
| ☐ セミナー情報 | | 8 |



台湾子会社から投資したクリニック、相次ぎ開院しております。

この度は弊社の佐宗社長はクリニックの開院お茶会を招待され、久しぶり台湾に行きました。

クリニックは主にデジタルを中心に、開院の当日は色々なデジタル口腔健診も体験できます。



台湾子会社と共同出資の技工所は特定の患者にカスタマイズのアバットメントも生産しております。

また協力工場もスイス型自動旋盤を導入して、大量に生産して、欧米などに販売しております。

台湾は国の競争力が世界で第6位と報道され、今回での台湾訪問を通じて確信しました。

是非国内の先生たちもご自身で体験して頂くため、弊社は海外研修ツアーを企画しております。

5月・6月に本社セミナールームと大阪支社にてセミナーを開催いたしました

5/26 (日) 佐々木 航 先生による MytisArrow ImplantIntermediate Seminar in 東京



セミナーの内容は「イントロキット」や「ソケットリーマ」を使用した実習や臨床的な応用
受講者の皆様は熱心に受講され、積極的に質問などもされておりました。

6/11 (日) 前川 修一郎 先生による BrainBase Basic Seminar hands on course in 大阪



セミナーの内容は、インプラント治療の基礎知識と豚骨を使用した基本埋入実習
前川先生に基本実習とは別にピエゾを使用したステップアップ実習もやっていただきました。

6/25 (日) 山本 英一 先生による BrainBase Advance GBR Seminar in 東京



セミナーの内容は豚骨を使用した GBR の外科術式ハンズオン
実習では山本先生による丁寧なレクチャーに受講者の皆様も集まって真剣に見学されておりました。

今後のセミナー情報はこちら！

2023 年 10 月 9 日 (祝月) Brain Base Advance GBR 骨造成 Hands on course in 東京

&

2023 年 11 月 3 日 (祝金) Brain Base Advance Hands on course in 東京

詳細は弊社 HP セミナー情報をぜひチェックしてください

株式会社ブレンベース
セミナー情報





図 F



図 G

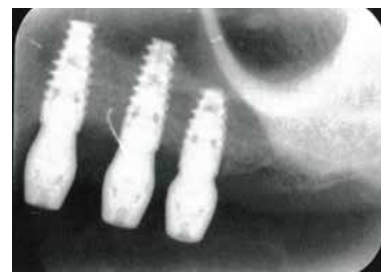


図 H



図 I



図 J



図 K

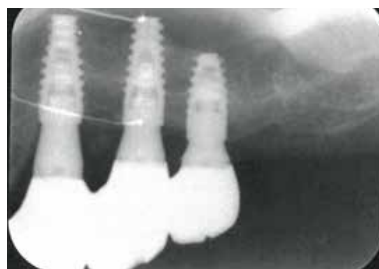


図 L



図 M

本症例において、最終補綴時におけるマルチピースアバットメントは、|4 5 6に対して4mm,3mm,2mmの3種類を使用した。インプラント上部構造に使用するジルコニアは、非常に有用な素材であるが、一方でいつ表面が粗造になるかの予測は難しい(図I J)。そのため、患者に苦痛を与えることなく上部構造の着脱が容易にできることが大切である。

最終補綴装置を装着するにあたり、口腔外で精度の高い研磨を行うことが長期予後を安定させるうえで必須条件と筆者は考えている。

インプラント埋入後3年の口腔内所見とデンタルX線写真では、|3遠心部の歯槽骨はかなり高い位置まで再生していることが確認できる。

おわりに

インプラントの残存率を決定する因子の一つとして、フィクスチャーと上部構造の適合精度が挙げられる。両者間に永久ひずみを抱えたまま締結すると、咬合圧により生じるマイクロムーブメントによって、インプラントーアバットメント接合部周辺組織に細菌叢の発生や組織破壊を引き起こす。そのため、マルチピースアバットメントを介在させることによって辺縁骨の安定保持と軟組織の健全性向上が図れる。

また、軟組織の厚さに応じてアバットメントを選択できるほか、従来の印象採得はもとより、口腔内(図K L)インプラント埋入後3年のパノラマX線写真とデンタルX線写真。は遠心部の歯槽骨はかなり高い位置まで再生している。

スキャナを用いたワークフローも、より精度の高いデータの取り込みを可能にする。プラットフォームスイッチングタイプを用いたインプラント周囲骨レベルの利点と、粘膜付着を保持し軟組織レベルで補綴修復できるという利点の両方を実現できる。

今後、軟組織を付着状態に導くことができるムコインテグレーションをコンセプトにした新しい表面性状などのマルチピースアバットメント自体が進化していくことを考えると、マルチピースアバットメントの介在は長期安定のための第一選択肢となりうるのではないだろうか。

「MYTIS Arrow Implant System」をご利用いただいているBBCユーザー会の先生方が手掛けた症例をご紹介します。

略歴

東京練馬区開業：南部歯科医院
日本口腔インプラント学会
マイティスアローインプラント公認インストラクター
日本顎顔面インプラント学会



南部 知博 先生



デジタルワークフロー時代のマルチピースアバットメントの臨床と意義



図 A



図 B



図 C



図 D



図 E

症例供覧

垂直的骨造成後に上顎洞底挙上術およびマルチピースアバットメントを用いたリカバリー症例

患者は51歳男性。主訴は左側の咬合不良。45鉤歯の不適正な片側の部分床義歯を使用していたため、高度の骨吸収が生じているのが見てとれる。左側咬合不良を改善するため患者はインプラントによる再建を希望した。初診時のパノラマX線写真およびCT画像を示す（図A）。45はすでに歯槽骨からは大きく乖離し、周辺軟組織からも、まさに吐き出されそうな状態であった。リスク因子はブラキシズムと糖尿病であり、再建のためには、サイナスリフトと垂直的骨造成の両方が必要なケースであった。双方の同時進行による治療はリスクが高いと判断したため、まずは垂直的骨造成から行った。

※詳細は別冊「クインテッセンス「インプラントYEARBOOK2023」をご覧ください。

上顎洞底挙上術

ソケットリマ（図D）にて槌打位置までドリリングした後、ソケットリフターで槌打し、水圧挙上器具ハイドロリフトシステムにて上顎洞底を挙上していく。それぞれ専用器具がブレンベース社にて販売されているため、効率よく手術を進めることができる。もはや使われなくなって久しいアマルガムキャリアに形状や活用方法が似ているボーンキャリアを使うと、骨補填材が飛び散らず術野を良好に保てることからストレスなく骨充填が行えると筆者は感じている。

リフティングしたソケットにインプラントを埋入する。垂直的骨造成の場合、やや深めの埋入ポジションが良いと考えられている（図F）。また、咬合力の強い患者、ブラキサーに限らずオフセット配列になるように3本のインプラントを埋入し、マルチピースアバットメント上でオフセット三角を作ることによって荷重支持域が大きくなり、水平方向への抗力アップを期待できる。ただし、荷重支持域の中に中心位咬合圧を集約させないとその効果は得られないと考えられている3.インプラント埋入後経過観察を行い、3カ月で二次手術を行った。付着歯肉が頬側面に残るように弁を作りながら切開、翻転、縫合していく（図G）。インプラント埋入後6カ月のパノラマX線写真、デンタルX線写真および埋入後12カ月のCT画像を示す（図M）。

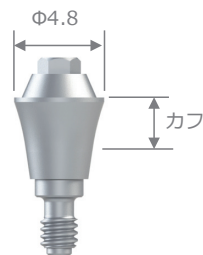
マルチピース アバットメント

Multi Piece Abutment



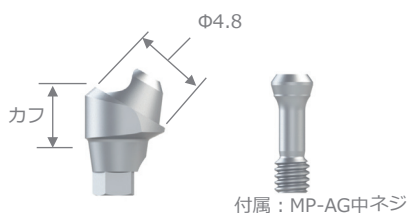
HEX嵌合タイプ (2P)

カフ長	品名	価格
1.0	MP-AB35C10-HEX MP-AB35C10-HEX専用紗 [®] 付属	¥15,000 税抜
2.0	MP-AB35C20-HEX MP-AB35C20-HEX専用紗 [®] 付属	
3.0	MP-AB35C30-HEX MP-AB35C30-HEX専用紗 [®] 付属	
4.0	MP-AB35C40-HEX MP-AB35C40-HEX専用紗 [®] 付属	
5.0	MP-AB35C50-HEX MP-AB35C50-HEX専用紗 [®] 付属	



テーパー嵌合タイプ (1P)

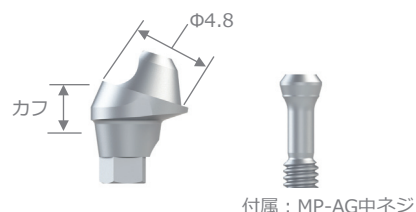
カフ長	品名	価格
1.0	MP-AB35C10-s	¥14,000 税抜
2.0	MP-AB35C20-s	
3.0	MP-AB35C30-s	
4.0	MP-AB35C40-s	
5.0	MP-AB35C50-s	



30°アングルタイプ

カフ長	品名	価格
3.5	MP-AG35C35-HEX30	¥22,000 税抜
4.5	MP-AG35C45-HEX30	

※MP-AG 中紗[®] が付属しています。



17°アングルタイプ

カフ長	品名	価格
2.5	MP-AG35C25-HEX17	¥22,000 税抜
3.5	MP-AG35C35-HEX17	
4.5	MP-AG35C45-HEX17	
5.5	MP-AG35C55-HEX17	

※MP-AG 中紗[®] が付属しています。

MP-AG中紗[®] (2個入) ¥3,500

対応インプラント C-type St-type Me-type

※B-type、E-type、BW-type、EW-type は、お問い合わせください。

□ 製品紹介

従来と異なる包装内容

インサートチップ



ハンドピース



超音波多目的治療器

マルチピエゾ

MULTI PIEZO

パッケージ



仕様

重量：2.4kg

電源：100-240V 50/60Hz

サイズ：W230×L320×H145mm

周波数：24KHz～36KHz

モード：endo,prio/scaler,restorative

特別価格

~~定価：440,000 円~~



A Brain Base Advance GBR 骨造成 Hands on course 2023 in 東京	B Brain Base Advance Hands on Course in TOKYO
講義・実習内容 各補填材を用いた骨欠損へのアプローチ（GBR 骨造成） ソケットリーマを用いた上顎洞挙上 ボーンスプレッダーを用いたリッジエクステンション MYTIS Arrow Implant の特長と臨床的用途 豚骨に各メンブレンを使用した GBR 骨造成 他	講義・実習内容 無注水・低速回転メソッド：m s Method® のご紹介 MYTIS Arrow Implant の特長と臨床的用途 超脆弱骨・硬質骨への埋入方法 超狭窄骨への埋入方法 ソケットリフト ソーセージテクニックを用いない、埋入と同時に行う GBR 法
講師 前川修一郎 先生	講師 前川修一郎 先生
定員 8 名 先着順	定員 8 名 先着順
受講料 ￥55,000 (税込)	受講料 ￥33,000 (税込)
日時 10 月 9 日（祝・月）11：00～16：30	日時 11 月 3 日（祝・金）13：00～17：00
会場 (株) ブレーンベース本社 6F セミナールーム	会場 (株) ブレーンベース本社 6F セミナールーム
※内容が変更になる場合がございます。予めご了承ください。	
FAX用お申込みフォーム 希望のセミナーに☑をお願いいたします。 ☐ A. Brain Base Advance GBR 骨造成 Hands on course 2023 in 東京 ☐ B. Brain Base Advance Hands on Course in TOKYO  前川 修一郎 先生  HP お申込み QR コード	
フリガナ ご参加者名	フリガナ 貴院名
ご住所 〒	
TEL	FAX
E-mail ※ 必ずご記入をお願いいたします。 @	

FAX:0120-4929-37

第 19 回 BBC クラブ学術大会延期のお知らせ

7 月 23 日（日）開催予定の「第 19 回 BBC クラブ学術大会」につきまして、
諸般の事情により開催を延期することになりました。

参加をご予定いただいていた皆様には大変なご迷惑をおかけする事となり、
心より深くお詫び申し上げます。

新しい日程は決まり次第改めてご案内させていただきます。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

